

(1) 年 月 日

(2) 消 防 署 長 殿

(3) 対 象 物 名

代 表 者
(又は防火管理者)

遠隔移報システム等に係る火災通報報告書

火災通報の受信	日 時	(4) 年 月 日 ()	<input type="checkbox"/> 午前	時	分頃
防 火 対 象 物 (5)	所在地				
	対象物名	電話			
	代表者				
消防署への通報	日 時	(6) 年 月 日 ()	<input type="checkbox"/> 午前	時	分頃
受託警備会社確認 要員の現場到着	日 時	(7) 年 月 日 ()	<input type="checkbox"/> 午前	時	分頃
受託警備保障会社名	(8)	通 報 者 氏 名	(9)		
遠隔移報システムの状況 (10)	◇消防法による義務設置 ◇任意設置 (警備保障会社)				
発 信 箇 所	(11)	発信延べ回数	(12)	回	
発 信 の 原 因	(13)				
事後処理の状況	(14)				
今後の改善策	(15)				

遠隔移報システム等に係る火災通報報告書記入要領

項目	記入内容
(1) 年月日	報告書を提出する年月日を記入します。
(2) 宛先	報告書を提出する消防署長名を記入します。(気仙沼又は南三陸)
(3) 報告者	防火対象物の名称, 代表者又は防火管理者の職, 氏名を記入します。
(4) 火災通報の受信日時	火災通報を受信した年月日, 曜日, 時分を記入します。
(5) 防火対象物	防火対象物の所在地, 対象物名, 代表者の職, 氏名, 電話番号を記入します。
(6) 消防署への通報日時	消防署へ通報した年月日, 曜日, 時分を記入します。
(7) 受託警備会社確認要員の現場到着日時	受託警備会社が現場到着した年月日, 曜日, 時分を記入します。
(8) 受託警備保障会社名	受託警備保障会社の名称を記入します。
(9) 通報者氏名	通報者の氏名を記入します。
(10) 遠隔移報システムの状況	該当する方の◇を黒塗りします。
(11) 発信箇所	発信箇所を記入します。
(12) 発信延べ回数	発信の延べ回数を記入します。
(13) 発信の原因	発信に至った原因を記入します。
(14) 事後処理の状況	事後の状況について記入します。
(15) 今後の改善策	誤報防止に対する今後の改善状況を記入します。